



聞く・見る・体験する

雲仙市

環境フェスタ

楽しみながら
環境について
学ぼう!!

ダンボール迷路

2025年11月24日(祝)

10:00~16:00

愛の夢未来センター

(雲仙市愛野町乙526-1)

数量定
ペーパークラフトで
恐竜を作ろう!!

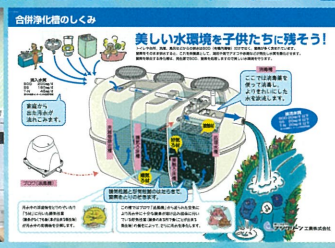


フード
ドライブに
ご協力ください!!

ご来場のお客様に

エコバック
プレゼント

模型で学ぼう「合併浄化槽の仕組み」



- ワークショップ
- トレイを使った子供向けエコ工作
 - EM石けん作り
 - ペーパークラフト
 - ペットボトル工作
- 配布譲渡その他
- ゴミブリ団子&ぼかし無料配布
 - 子供服の譲渡会
 - 古着古本のおゆずり会
 - おもちゃの異常相談・修理

- 展示コーナー
- 海岸清掃美化活動紹介
 - 動物愛護に関する啓発
 - 「長崎デコ活ゼロカーボンアクション12」
 - 廃棄漁具(漁網・ロープ等)のアップサイクル品
 - 「食品ロス削減」ポスターコンテスト受賞作品
- 体験イベント
- ハンドマッサージボランティア
 - 測定器を使って大気汚染の実験をしよう!
 - 浄化槽クイズ・浄化槽模型・水の実験
 - 手回し発電機で鉄道模型を走らせよう!!

坂野 晶氏
(ゼロ・ウェイスト・ジャパン代表理事)



駐車場 愛のゆめ未来センター駐車場、愛野小学校グラウンド

主催: 雲仙市環境フェスタ実行委員会 協賛: 雲仙市
後援: 雲仙市社会福祉協議会、雲仙市環境事業協同組合、雲仙市保健環境連合会
参加団体: 雲仙市婦人会連絡協議会、リユースクローゼット hand to hand、いさはやおもちゃ病院、(株) 天洋丸
長崎大学 環境科学部 大気環境科学研究室、エコマジック(長崎大学サークル)、(一財)長崎県浄化槽協会
長崎県地球温暖化防止活動推進センター、長崎県南保健所、パナソニック(株)エレクトリックワークス社
雲仙市社会福祉協議会、県央県南広域環境組合、雲仙市環境事業協同組合、雲仙市保健環境連合会、
長崎県資源循環推進課、雲仙市環境政策課 順不同

- 基調講演
- 講師1 吉崎 和久氏
(長崎地方気象台 次長)
テーマ「地球温暖化による気候変動(極端現象の増加)」
- 講師2 坂野 晶氏
(ゼロ・ウェイスト・ジャパン代表理事)
テーマ「ごみ削減と資源循環～「ゼロ・ウェイスト」の実践」

お問い合わせ先/雲仙市環境フェスタ実行委員会(雲仙市環境政策課内) ☎0957-47-7813 平日8:30~17:15

雲仙市地域づくり補助金活用事業

雲仙市環境フェスタ

イベントタイムスケジュール

開始時間	終了時間	内 容	場 所
10:00	10:10	開会宣言 ※各種イベントコーナーも10時から	愛の夢未来センター 2F ホール 他
13:00	13:15	セレモニー 主催者挨拶 雲仙市環境フェスタ実行委員会 辰田英治 来賓挨拶 雲仙市長 金澤秀三郎	
13:15	13:45	講演会① 「地球温暖化による気候変動(極端現象の増加)」 講師／吉崎 和久氏 (長崎地方気象台 次長)	
13:55	14:55	講演会② 「ごみ削減と資源循環～「ゼロ・ウェイスト」の実践」 講師／坂野 晶氏 (ゼロ・ウェイスト・ジャパン代表理事)	
16:00	16:05	閉会宣言	

団体名・内容
リユースクローゼットhand to hand ●子供服のおゆずり ●ハンドマッサージボランティア
いさはやおもちゃ病院 ●おもちゃの異常に関しての相談 ●壊れたおもちゃの修理依頼の受付
長崎県南保健所 ●動物愛護に関する啓発(犬猫の飼い方、地域猫活動について等)
長崎大学 環境科学部 大気環境科学研究室 ●小型の測定器を使って地球温暖化や大気汚染の実験をしよう
エコマジック(長崎大学サークル) ●トレイを使ったエコワークショップ(子供向け)
長崎県地球温暖化 防止活動推進センター ●地球温暖化に関する情報提供の掲示や今すぐ取り組める環境アクション「ながさきデコ活ゼロカーボンアクション12」のPR
(一財)長崎県浄化槽協会 ●浄化槽クイズ、浄化槽模型、水の実験
(株)天洋丸 ●廃棄漁具(漁網、ロープ等)の展示、アップサイクル
雲仙市保健環境連合会 ●おゆずり会(古着、古本)、ペットボトル工作等
雲仙市社会福祉協議会 ●パネル展示、フードドライブ活動
県央県南広域環境組合 ●雲仙市と共同
長崎県資源循環推進課 ●第6回長崎県「食品ロス削減」ポスターコンテスト受賞作品の展示(20作品程度)、食品ロス削減のための啓発資料の配布等による周知啓発
雲仙市環境政策課 ●ダンボール迷路
雲仙市環境事業協同組合 ●ごみに関するクイズ
パナソニック(株)エレクトリックワークス社 ●手回し発電機で鉄道模型を走らせよう
雲仙市婦人会連絡協議会 ●EM石けん作り、ゴキブリ団子配布、ボカシ配布 ●海岸清掃美化活動紹介

講演者プロフィール

兵庫県西宮市生まれ、鳥好き。絶滅危惧種の世界最大のオウム「カカポ」をきっかけに環境問題に関心を持つ。大学で環境政策を専攻後、モンゴルのNGO、フィリピンの物流企業を経て、日本初の「ゼロ・ウェイスト宣言」を行った徳島県上勝町の廃棄物政策を担うNPO法人ゼロ・ウェイストアカデミーに参画。理事長として地域の廃棄物削減の取組推進と国内外におけるゼロ・ウェイスト普及に貢献する。米マイクロソフトCEOらとともに、2019年世界経済フォーラム年次総会(通称ダボス会議)共同議長を務める。2020年より一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパンにて循環型社会のモデル形成に取り組む。2021年、脱炭素に向けた社会変革を起こす人材育成プログラム Green Innovator Academyを共同設立。2023年1月より資源循環のインフラを担う「循環商社」株式会社 ECOMMITのChief Sustainability Officerに就任。京都大学大学院地球環境学修士。日経ウーマンオブザイヤー2022。BEYOND MILLENNIALS 2024。慶應義塾大学SFC研究所 上席所員(2023-)、NHK国際放送番組審議員(2023-)、Innovation for Cool Earth Forum Steering Committee(2024-)、経済産業省 サークュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ 地域循環モデルワーキンググループ 委員(2024-)など。世界経済フォーラムが選ぶ2025年のYoung Global Leaders。



坂野 晶 Akira Sakano

一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパン 代表理事
一般社団法人Green innovation 理事／共同代表
株式会社ECOMMIT
上席執行役員CSO 兼 ESG推進室長

フードドライブで受付できるモノ、できないモノがあります。

フードドライブ

家庭等で余っている食べ物を持ち寄り集めて、地域のフードバンク等で活用する活動です。余っている食品を捨てるのではなく、困窮世帯・必要としている人に届けること。ドライブ(drive)には「～運動」や「推進する」という意味があり、簡潔に言うと「余った食材等を寄付する運動」です。

○ お持ちいただきたい食品

- お米(白米・玄米・アルファ米)
- パスタ・そうめんなどの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- 粉ミルク・離乳食・お菓子・生理用品
- 調味料(醤油・食用油・味噌)など

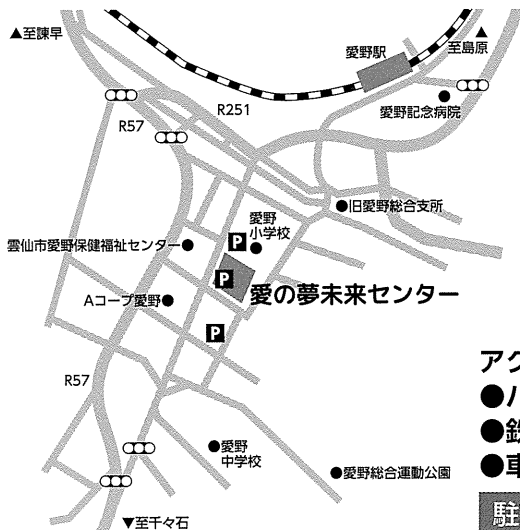
賞味期限が2ヶ月以上残っている
常温保存が可能な食品

✕ 受付できない食品

- ✕ 賞味期限が2か月以上残っていないもの
- ✕ 開封されているもの
- ✕ 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ✕ アルコール
- ✕ 成分またはアレルギー表示がないもの
- ✕ 製造者または販売者の表示がないもの

※上記の商品は、お持ちいただいても受付ができません。

アクセスマップ



アクセス

- バス利用の場合：島鉄バス 愛野バス停徒歩 1 分
- 鉄道利用の場合：島原鉄道愛野駅下車 500m
- 車利用の場合：諫早ICから約40分

駐車場 施設内約120台、第2駐車場約70台、愛野小学校グラウンド約100台